

## 2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月11日

上場会社名 アマテイ株式会社 上場取引所

東・名

コード番号 5952 URL https://www.amatei.co.jp/

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐藤 亮

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部副本部長 (氏名) 池田 幸平 (TEL) 06-6411-1236

半期報告書提出予定日 2025年11月12日

:有

決算補足説明資料作成の有無 決算説明会開催の有無

配当支払開始予定日

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

: 無

#### (1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利	益	親会社株主 する中間紅	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	2, 707	△1.3	137	26.8	129	33. 0	86	34. 4
2025年3月期中間期	2, 741	△0.1	108	33.8	97	26. 9	64	6. 4
(注)包括利益 2026年3月	期中間期	86百万円(	34. 4%)	20	25年3月期中	間期	64百万円(	6.4%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	7. 29	_
2025年3月期中間期	5. 42	_

#### (2) 連結財政状態

( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )			
	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	5, 045	1, 511	30. 0
2025年3月期	5, 231	1, 484	28. 4

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 1,511百万円

2025年3月期 1,484百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭		
2025年3月期	_	0.00	<u> </u>	5. 00	5. 00		
2026年3月期	_	0.00					
2026年3月期(予想)				5. 00	5. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	i	営業利:	益	経常利	益	親会社株主 する当期紅		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5, 700	2. 1	240	0. 4	220	0. 7	145	2. 1	12. 23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## ※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 —社(社名) 、除外 —社(社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

## (4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	12, 317, 000株	2025年3月期	12, 317, 000株
2026年3月期中間期	464, 004株	2025年3月期	464, 004株
2026年3月期中間期	11, 852, 996株	2025年3月期中間期	11, 852, 996株

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると 判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想 の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予 想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況
(1) 当中間期の経営成績の概況2
(2) 当中間期の財政状態の概況
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
2. 中間連結財務諸表及び主な注記
(1) 中間連結貸借対照表4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
中間連結損益計算書
中間連結包括利益計算書
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項8
(継続企業の前提に関する注記)8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)8
(セグメント情報等)
3. 補足情報
生産、受注及び販売の状況10

#### 1. 経営成績等の概況

#### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大等により緩やかな回復基調で推移したものの、原材料・エネルギー価格の高止まり、継続的な物価上昇による個人消費の低迷、米国の通商政策の動向、地政学的リスクの長期化等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境下、当中間連結会計期間の売上高は、2,707百万円(前年同期2,741百万円、1.3%減)となりました。増減内訳は、建設・梱包向が80百万円減(4.1%減)、電気・輸送機器向が45百万円増(5.9%増)であります。売上総利益は、523百万円(前年同期504百万円、3.7%増)となりました。売上総利益率は前年同期より0.9ポイント改善し19.3%となりました。販売費及び一般管理費は前年同期に比べ10百万円減少し、営業利益は137百万円(前年同期108百万円、26.8%増)となりました。経常利益は129百万円(前年同期97百万円、33.0%増)となり、最終的な親会社株主に帰属する中間純利益は86百万円(前年同期64百万円、34.4%増)となりました。

当中間連結会計期間におけるセグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (建設・梱包向)

当社グループの主たる事業である建設・梱包向のうち建設向は、資材価格・人件費高騰による住宅価格上昇や金利高等による買い控えが続いているうえに、前年度末の建築基準法改正前の駆け込み着工の反動の影響や確認申請の遅れもあり、新設住宅着工戸数は減少傾向にあるなか、当社の販売数量も前年同期対比減少となりました。当セグメントの売上高は1,883百万円(前年同期1,963百万円、4.1%減)となりましたが、生産性向上、固定費削減、プロダクトミックス最適化等の結果により、セグメント利益は157百万円(前年同期151百万円、4.3%増)となりました。

#### (電気・輸送機器向)

電気・輸送機器向セグメントは、連結子会社である株式会社ナテックの当中間期( $1\sim6$ 月)において、自動車業界を中心として主要な販売先の生産は順調に推移しました。ハイブリッド車・電気自動車用電動モーターや電動化部品に使用されるライセンス品やパーツフォーマー品の需要が増加しました。また、自動運転化関連・エレクトロニクス制御装置に使用されるライセンス品やボルト・特殊締結品の需要も堅調であり、同社の受注及び生産も引き続き順調に推移しました。この結果、当セグメントの売上高は823百万円(前年同期778百万円、5.9%増)となり、セグメント利益は79百万円(前年同期61百万円、30.2%増)となりました。

## (2) 当中間期の財政状態の概況

#### (資産)

当中間連結会計期間末の総資産は、5,045百万円(前連結会計年度末[以下「前年度末」という]対比186百万円減)となりました。流動資産は、前年度末に比べ194百万円減少し、3,176百万円となりました。これは、現金及び預金が151百万円減少、電子記録債権が64百万円減少し、商品及び製品が36百万円増加したこと等によるものであります。固定資産は、前年度末に比べ8百万円増加し、1,868百万円となりました。これは主に有形及び無形固定資産の設備投資61百万円の増加に対して、減価償却費65百万円等によるものであります。

## (負債)

負債合計は、前年度末に比べ213百万円減少し、3,533百万円となりました。流動負債は、前年度末に比べ97百万円減少し、2,594百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が129百万円減少し、電子記録債務が31百万円増加したこと等によるものであります。固定負債は、前年度末に比べ116百万円減少し、939百万円となりました。これは、主に長期借入金が前年度末に比べ130百万円減少したことによるものであります。

## (純資産)

当中間連結会計期間末の純資産は、前年度末に比べ27百万円増加し、1,511百万円となりました。これは当中間連結会計期間の親会社株主に帰属する中間純利益が86百万円、剰余金配当が59百万円あったことによるものであります。この結果、自己資本比率は、前年度末の28.4%から30.0%に改善し、1株当たり純資産も125.26円から127.55円と向上しました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2025年5月12日の「2025年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想 に変更はありません。

# 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	697, 563	545, 885
受取手形及び売掛金	867, 259	878, 614
電子記録債権	449, 130	384, 347
商品及び製品	799, 348	835, 920
仕掛品	275, 493	275, 427
原材料及び貯蔵品	267, 533	250, 461
前払費用	13, 480	12, 873
その他	8, 710	_
貸倒引当金	△7, 383	△7, 146
流動資産合計	3, 371, 136	3, 176, 382
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	587, 222	583, 521
機械装置及び運搬具(純額)	334, 836	340, 127
土地	732, 441	732, 441
リース資産 (純額)	12, 418	13, 560
その他(純額)	33, 137	28, 777
有形固定資産合計	1, 700, 056	1, 698, 428
無形固定資産		
ソフトウエア	29, 428	26, 814
その他	867	0
無形固定資産合計	30, 296	26, 814
投資その他の資産		
投資有価証券	226	_
繰延税金資産	15, 816	17, 083
その他	125, 641	138, 251
貸倒引当金	△11, 616	△11,586
投資その他の資産合計	130, 068	143, 749
固定資産合計	1, 860, 420	1, 868, 992
資産合計	5, 231, 556	5, 045, 375

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	749, 070	619, 244
電子記録債務	321, 781	353, 499
短期借入金	1, 285, 797	1, 275, 242
リース債務	3, 391	4, 010
未払法人税等	50, 217	45, 684
未払消費税等	22, 371	22, 114
未払費用	72, 161	89, 998
賞与引当金	71, 137	62, 299
役員賞与引当金	11, 760	5, 880
その他	103, 835	116, 480
流動負債合計	2, 691, 522	2, 594, 452
固定負債		
長期借入金	793, 082	662, 256
リース債務	9, 127	9, 650
繰延税金負債	_	2, 427
役員退職慰労引当金	48, 297	53, 082
退職給付に係る負債	204, 562	211, 413
資産除去債務	249	249
固定負債合計	1, 055, 318	939, 079
負債合計	3, 746, 841	3, 533, 531
純資産の部		
株主資本		
資本金	615, 216	615, 216
資本剰余金	75, 900	75, 900
利益剰余金	835, 069	862, 198
自己株式	△41, 471	△41, 471
株主資本合計	1, 484, 715	1, 511, 844
純資産合計	1, 484, 715	1, 511, 844
負債純資産合計	5, 231, 556	5, 045, 375

# (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 中間連結損益計算書

		(単位:千円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日
売上高	至 2024年 9 月 30 日) 2,741,448	至 2025年 9 月 30 日) 2,707,003
売上原価	2, 236, 814	2, 183, 898
売上総利益	504, 633	523, 105
販売費及び一般管理費	396, 075	385, 506
営業利益	108, 558	137, 599
営業外収益	100,000	101,000
受取利息	14	50
<b>仕入割引</b>	464	401
助成金収入	_	540
その他	1, 234	777
営業外収益合計	1,713	1,769
営業外費用		<u> </u>
支払利息	7, 738	9, 304
クレーム補償費用	4, 747	_
その他	91	91
営業外費用合計	12, 577	9, 395
経常利益	97, 693	129, 973
特別損失		
固定資産除却損	54	613
投資有価証券売却損		222
特別損失合計	54	835
税金等調整前中間純利益	97, 639	129, 137
法人税、住民税及び事業税	26, 496	41, 583
法人税等調整額	6, 864	1, 160
法人税等合計	33, 360	42, 744
中間純利益	64, 279	86, 393
親会社株主に帰属する中間純利益	64, 279	86, 393

## 中間連結包括利益計算書

		(単位:千円)_
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	64, 279	86, 393
中間包括利益	64, 279	86, 393
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	64, 279	86, 393
非支配株主に係る中間包括利益	<u> </u>	_

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

					(中位・111)	
	報告セグメント					
	建設・梱包向	電気・ 輸送機器向	<u></u>	調整額	合計	
売上高						
外部顧客への売上高	1, 963, 341	778, 106	2, 741, 448		2, 741, 448	
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	_	_	_	
計	1, 963, 341	778, 106	2, 741, 448	_	2, 741, 448	
セグメント利益	151, 187	61, 198	212, 385	△103, 827	108, 558	

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	212, 385
セグメント間取引消去	_
全社費用(注)	△103, 827
中間連結損益計算書の営業利益	108, 558

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

- Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			细軟奶	<u>↑</u>   <u>×</u> ·     1)
	建設・梱包向	電気・ 輸送機器向	<u></u>	調整額	合計
売上高					
外部顧客への売上高	1, 883, 201	823, 802	2, 707, 003	_	2, 707, 003
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	-	_	
<b>□</b>	1, 883, 201	823, 802	2, 707, 003	_	2, 707, 003
セグメント利益	157, 739	79, 698	237, 437	△99, 838	137, 599

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	237, 437
セグメント間取引消去	_
全社費用(注)	△99, 838
中間連結損益計算書の営業利益	137, 599

<sup>(</sup>注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

## ① 生産実績及び仕入実績

当中間連結会計期間における生産高及び仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高及び仕入実績(千円)	前年同期比(%)
建設・梱包向	1, 561, 138	△3. 1
電気・輸送機器向	660, 692	+6.5
合計	2, 221, 830	△0.4

(注)金額は、生産高は製造原価、仕入実績は仕入価格によっており、セグメント間の取引については相殺消去しています。

## ② 受注実績

当中間連結会計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
建設・梱包向	1, 913, 067	△4.3	338, 125	△5. 6
電気・輸送機器向	771, 736	△21. 3	259, 697	△6. 3
合計	2, 684, 803	△9.9	597, 823	△5. 9

<sup>(</sup>注) 金額は、販売価格によっており、セグメント間の取引については相殺消去しています。

## ③ 販売実績

当中間連結会計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメント	販売高(千円)	前年同期比(%)
建設・梱包向	1, 883, 201	△4. 1
電気・輸送機器向	823, 802	+5.9
合計	2, 707, 003	△1. 3

- (注) 1 金額は、販売価格によっており、セグメント間の取引については相殺消去しています。
  - 2 当中間連結会計期間における主な相手先別の販売実績および当該販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)		
	金額(千円)	割合(%)	金額(千円)	割合(%)	
大東スチール株式会社	605, 417	22. 1	603, 147	22. 3	